

市民向け男性の家事・子育て参画促進事業【静岡市】

個別事業費	126 千円
交付金額	35 千円

地域の実情と課題

女性の有業率としては、全国と比較し、同等もしくはM字カーブの谷が浅いという特徴がある一方で30代の正規雇用率56.7%と、全国（58.6%）と比較して若干下回っている。また、R4の就業構造基本調査では、6歳未満の子を持つ夫婦の1日あたりの育児時間について、女性が男性の4倍と大きな差があり、全国（3.3倍）と比較してもその差は大きい。

このため、本市で女性の活躍を推進するためには、まず女性が結婚・出産・子育てのライフイベントを乗り越えて働き続けたほうが望ましいという社会の気運の醸成と仕事と家庭が両立できる男女双方の意識改革及び企業の雇用環境整備が必要である。

事業の特徴

働くことを希望する女性とその個性や能力を十分に発揮することができるよう、今も根強い固定的な性別役割分担意識から脱却し、女性が子育てをしながらも働き続ける環境づくり（夫婦での共育て）を推進するため、小学生の子どもがいる父親を対象に、家事に対するモチベーションをあげるワークショップ及び子どもと一緒に取り組む料理体験のイベントを実施した。

また、市内商業施設にて女性活躍推進のイベントとあわせて令和6年度に作成した家事シェアノートを配架することで、今までリーチできていなかった無関心層にも家事シェアの大切さを周知した。

事業の効果

ワークショップを通じて今後の行動を変えようと思った人の割合が83%となった。行動変化の内容としては「子どもと一緒に料理をしてみる」や「片付けまで行く」といった意見が見られ、家事シェアの一助担ったと考えられる。

また、家事シェアノートを初めて親になる人に向けた両親教室や、市内商業施設等で配布したことで、子育て世代等積極的な家事シェアが必要な世帯にリーチすることができた。

目的・目標

家事シェアを行おうとする人の割合を増やすことで、女性の職業生活における活躍を後押しする。

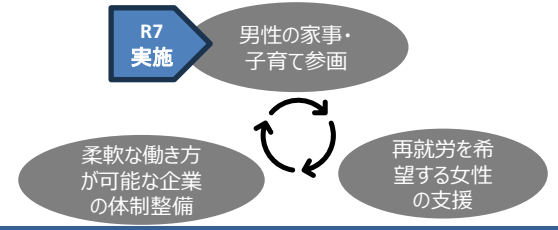
	目標・KPI	目標	実績	達成率
事業目標	ワークショップを通じて仕事へのモチベーションが高まった人の割合	75% (アウトカム)	83% (R8年1月時点)	111%
事業KPI	ワークショップ開催回数	1回 (アウトプット)	1回	100%

連携団体

市内商業施設、静岡県男女共同参画センター、静岡商工会議所、（一社）静岡県経営者協会、静岡地域労働者福祉協議会 等

今後の課題

- ・男性の家事・子育てへの参画が進んだことで再就労を希望する女性が、希望する形での就労を叶えるための支援。
- ・男女ともに、家事・子育てとの両立を希望する人が柔軟な働き方を実現するための、企業への働きかけ。



事業の概要

市民向け男性の家事・子育て参画促進事業

女性が子育てをしながらも働き続ける環境づくり（夫婦での共育）を推進するため、小学生の子どもがいる父親を対象に、家事に対するモチベーションをあげるワークショップ及び子どもと一緒に取り組む料理体験のイベントを実施

「父子でポジティブクッキング！」

令和8年1月31日（土） 10:00～12:30

対象者：小学生の子どもとその父親

会場：静岡ガスエネリアショールーム静岡

参加者：24名（応募者数75人）

実施内容：2部構成で実施。

第1部 得意な家事を知ろう！（ワークショップ）

第2部 父子で料理体験



結果・実績

	目標・KPI	目標	実績	達成率
事業目標	ワークショップを通じて仕事へのモチベーションが高まった人の割合	75% (アウトカム)	83% (R8年1月時点)	111%
事業KPI	ワークショップ開催回数	1回 (アウトプット)	1回	100%



家事シェアノートの配布

市内公共施設110か所、市内こども園、両親教室 等での配布

女性活躍推進イベントでの配布

日時：令和7年8月23日（土）、24日（日）10:00～18:00

会場：マークイズ静岡 3階

